

♪ 音楽会 ♪

心をつくり上げよう 平成最後の音楽会

11月16日、17日に音楽会が開催されました。子供たち一人一人が、今できる最高の表現をしようと気持ちを込めて歌ったり演奏したりしている姿に、思わず熱いものが込み上げる瞬間がありました。子供たちは授業中はもちろんのこと、家や休み時間などでも時間をつくり出して練習していたようです。本番では緊張感あふれる中、練習の成果を十分に発揮できたと思います。何よりも、会場いっぱいのお客様から大きな拍手をいただいたことが、子供たちは大変嬉しかったようです。音楽会当日までご家庭でもたくさん励ましていただき、本当にありがとうございました。



1年生は「大きなかぶ」の物語を歌と合奏で表現しました。登場する動物に合わせて、童謡をのびのびと歌い、「聖者の行進」の合奏も、リズムののって上手に演奏することができました。入学して8ヶ月。発表だけでなく鑑賞する態度も立派でした。成長した姿に大きな拍手が送られました。

2年生は「春・夏・秋・冬」の四季をイメージした歌や合奏を発表しました。和太鼓の力強い音ののせて元気いっばいに歌った「村祭り」、鍵盤ハーモニカを中心に演奏した「こぎつね」の合奏。89人という大人数でまとめることは簡単ではありませんでしたが、2年生の気持ちを一つにしてがんばりました。



3年生が発表した「参観日の一日」。4月から習い始めたリコーダーも上手に吹けるようになりました。練習中にも互いにアドバイスし合う姿が見られ、協力して一つの音楽をつくる楽しさを味わえました。次の音楽会では6年生。「今の6年生みたいな曲がやりたい!」という声もあがっていました。

4年生は「世界」をテーマに、「いろいろな国の友達と仲良くなれたらいいな。」という気持ちを込めて二部合唱や「ブラジル」の合奏をしました。また、日本の食べ物で、人気No.1の「寿司」、その言葉で作られたポティーパーカッションでは、会場の皆さんから「笑い」をとることもできて、大満足でした。



5年生は「平和への祈り」をテーマに、「平和の鐘」を二部合唱しました。5年生の澄んだ歌声が体育館の後方まで響いたとき、未来を担う子供たちの力強さが重なって見えました。「海の声」「風になりたい」の合奏では、ピアノの伴奏者に合わせて自分たちでどんどん練習を進められるようになりました。ピッタリそろったときの心地よさは格別でした。

6年生は「宇宙への誘い」をテーマに合唱「地球星歌」合奏「木星」、そして「情熱大陸」を発表しました。合唱ではハーモニーの美しさだけでなく、歌詞のメッセージが伝わるように、合奏では曲想の変化に合わせた表現を目指して練習しました。6年生の情熱が伝わり、会場の皆さんからの手拍子が加わって盛り上がりました。アンコールも出て最高のステージになりました!